東京外かく環状道路(関越〜東名) 環境モニタリング調査(騒音・振動)の結果について(お知らせ)

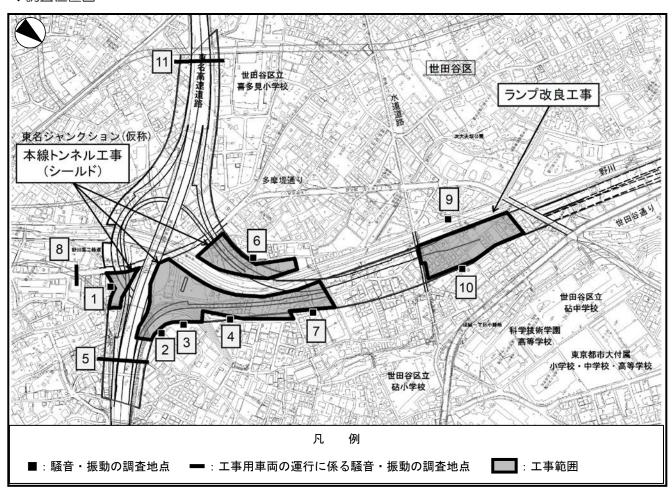
東名 JCT(仮称)周辺 騒音・振動調査

冬季(令和3年12月~令和4年2月)に実施した騒音・振動調査の結果についてお知らせします。

◆調査期間

騒音・振動: 令和3年12月15日(水)、12月17日(金)、 令和4年1月13日(木)、1月19日(水)、 令和4年2月10日(木)、2月17日(木)

◆調査位置図



◆問い合せ

担当窓口:国土交通省関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所 計画課

電話番号:0120-34-1491(外環専用フリーダイヤル 平日9:15~18:00)

◆調査結果

- 〇建設機械の稼働に係る騒音レベル(L_{A5})・振動レベル(L_{10})
 - ・騒音、振動共に基準値を下回る結果となっています。

調査地点	調査日	騒音レベルL _{A5} (dB)		振動レベルL ₁₀ (dB)	
		工事中平均	工事中最大	工事中平均	工事中最大
4	12月17日	64	74	39	48
	1月19日	61	72	38	50
	2月17日	60	74	38	51
7	12月17日	54	62	27	34
	1月19日	53	63	31	53
	2月17日	53	63	28	35
9	12月15日	54	59	26	29
	1月13日	55	64	28	31
	2月10日	55	59	26	28
10	12月15日	54	61	30	33
	1月13日	60	73	32	36
	2月10日	57	61	28	32
法令による規制基準		特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準**1		特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する基準*2	
		85		75	
条例による勧告基準		指定建設作業に適用する勧告 基準 ^{*3}		指定建設作業に適用する勧告 基準 ^{※3}	
		80		70	

^{※1} 騒音規制法の規定に基づく基準 ※2 振動規制法施行規則で定める基準 ※3 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例施行規則で定める基準

^{※4} 調査地点1、2、3、6の周辺では、12月~2月は工事が行われなかったため、調査を実施していません。

○工事用車両の運行に係る騒音レベル(LAeq)・振動レベル(L10)

騒音、振動共に基準値を下回る結果となっています。

調査地点	調査日	騒音レベルL _{Aeq} (dB)	振動レベルL ₁₀ (dB)	
沙		昼間 ^{※1}	昼間 ^{※2}	工事中最大
5	12月15日	66	37	46
	1月13日	66	38	48
	2月17日	65	38	50
8	12月15日	70	44	47
	1月13日	70	44	49
	2月17日	69	44	47
基準値		幹線道路に近接する空間の環 境基準 ^{※3}	道路交通振動の要請限度 ^{※4} (第1種区域)	
		70	65	

- ※1 騒音レベル LAeq の昼間は6~22 時の平均値
- ※2 振動レベルL₁₀の昼間は8~19時の平均値
- ※3 環境基本法の規定に基づく基準
- ※4 振動規制法施行規則で定める限度
- ※5 調査地点 11 の周辺では、12 月~2 月は工事用車両が通行しなかったため、調査を実施していません。

参考

◆解説

●騒音レベル L_{A5}

騒音の大きさを騒音レベルといい、dB(デシベル)という単位で表します。騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値を L_{A5} と表します。これは、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」及び「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」に示された基準値と比較する値です。

●振動レベル L₁₀

騒音と同様に、振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 10%目の値を L₁₀ と表します。これは、「振動規制法施行規則」及び「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」に示された基準値と比較する値です。

●騒音レベル LAeq

騒音の大きさを騒音レベルといい、dB(デシベル)という単位で表します。時間的に騒音レベルが変動している場合に、測定時間内に受けたエネルギーを時間平均した値を Laeq と表します。これは、「騒音に係る環境基準」に示された基準値と比較する値です。